

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和2年＞＞

＜週報＞ 第44週（令和2年10月26日～11月1日）

発行日： 令和2年11月5日

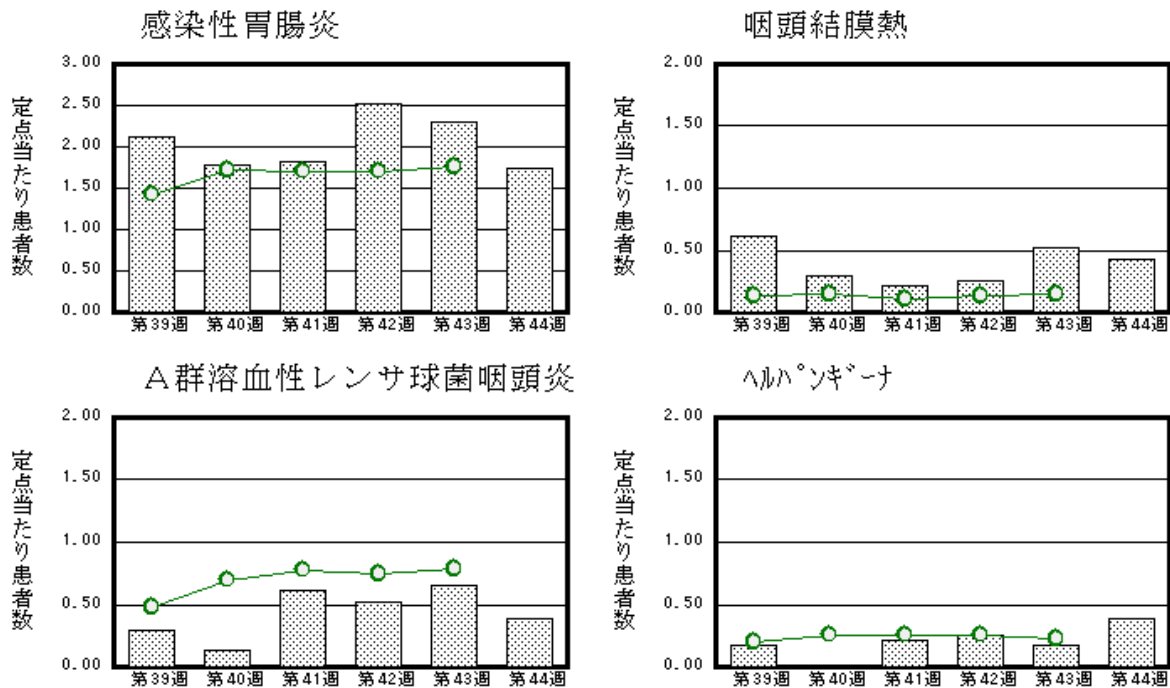
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎40名(1.74名) ②咽頭結膜熱10名(0.43名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎9名(0.39名)、ヘルパンギーナ9名(0.39名) ④マイコプラズマ肺炎1名(0.17名) ⑤水痘3名(0.13名)、突発性発しん3名(0.13名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(40名) ②咽頭結膜熱(10名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9名)、ヘルパンギーナ(9名) ④水痘(3名)、突発性発しん(3名) ⑤手足口病(1名)、マイコプラズマ肺炎(1名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は40名です。定点当たり報告数は減少しました(2.30名→1.74名)。地域別にみると、坂井地区2.33名、福井市地区2.00名、丹南地区2.00名、若狭地区1.50名、二州地区1.33名、福井地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は10名です。定点当たり報告数は減少しました(0.52名→0.43名)。地域別にみると、坂井地区1.00名、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は減少しました(0.65名→0.39名)。地域別にみると、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名、福井市地区0.43名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.17名→0.39名)。地域別にみると、坂井地区2.00名、丹南地区0.60名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第42週号(10月12日～10月18日)

発生動向総覧	＜第42週＞インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で増加した ＜9月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 ジフテリアとは/新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年10月21日現在)
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
 - 2 類感染症：結核（福井市1名）の報告がありました。
 - 3 類感染症：報告はありませんでした。
 - 4 類感染症：報告はありませんでした。
 - 5 類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
 （なお、急性脳炎*1は第43週に福井1名の報告がありました。）
 *1（ウエストナイル脳炎・西部ウマ脳炎・ダニ媒介性脳炎・頭部ウマ脳炎
 ・日本脳炎・ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核		1						
指定感染症	新型コロナウイルス感染症								1

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第44週 令和2年10月26日(月)～令和2年11月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(43週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										30 0.01
小児科 (23)	RSウイルス感染症										305 0.10
	咽頭結膜熱	2 0.29		3 1.00	2 1.00	2 0.40		1 0.50	10 0.43	12 0.52	462 0.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.43		2 0.67	1 0.50	2 0.40	1 0.33		9 0.39	15 0.65	2508 0.79
	感染性胃腸炎	14 2.00	1 1.00	7 2.33	1 0.50	10 2.00	4 1.33	3 1.50	40 1.74	53 2.30	5574 1.76
	水痘					2 0.40	1 0.33		3 0.13	3 0.13	480 0.15
	手足口病					1 0.20			1 0.04	1 0.04	360 0.11
	伝染性紅斑										52 0.02
	突発性発しん				1 0.50	1 0.20		1 0.50	3 0.13	14 0.61	1343 0.43
	ヘルパンギーナ			6 2.00		3 0.60			9 0.39	4 0.17	742 0.23
	流行性耳下腺炎										168 0.05
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*			*	*		3 0.00
	流行性角結膜炎										145 0.21
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										7 0.01
	無菌性髄膜炎										7 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*			1 1.00		1 0.17		33 0.07
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第44週 令和2年10月26日(月)～令和2年11月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		2		5				1			～11ヶ月									
1歳		1歳		4		3		1		1	3		1歳									
2歳		2歳		1	1	6				1	4		2歳									
3歳		3歳		1	2	5	1				2		3歳									
4歳		4歳		1	1	2							4歳									
5歳		5歳			1	3							5歳									
6歳		6歳			1	3	1						6歳									
7歳		7歳				1							7歳									
8歳		8歳			2	2	1						8歳									
9歳		9歳		1	1	1							9歳									
10～14歳		10～14歳				4							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				3							20～29歳						1			
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計		10	9	40	3	1		3	9		合計						1			
前期計		前期計		12	15	53	3	1		14	4		前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.83	0.6	0.75	1	1	***	0.21	2.25	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-2	-6	-13				-11	5		増減数						1			

***は前期計が"0"のとき